北陸の山岳信仰〈白山・立山〉のルーツを訪ねて(概要版)

①テーマの主旨

- ・日本には神が祀られた山はたくさんある。
- ・その代表の日本三霊山(富士山,立山,白山)のうち 2つが北陸にある。
- ・富士山は世界遺産暫定リストに登載。 立山、白山も世界遺産登録を目指す動きがある。

山岳信仰をキーワードに北陸連携へのヒントを探る

②観光資源とコース

山岳信仰を学ぶ旅



③ルート



夕食:白海老料理、 キトキトな魚

加賀温泉郷 又は芦原温 泉に宿泊

セミナー

最温 寄泉 駅の 幕駅 駅

勝山駅ス

4提案のポイント

- ・学芸員や宮司さんによる信仰歴史、曼荼羅、 馬場、禅定道についてのセミナーを開催する
- ・芦峅寺「教算坊」にて当時の体験談を聞きな がら「道者衆」に振舞われた御膳を提供する
- ・白山信仰の地でも「教算坊」のような催しを 行う
- ・3地区が連携して、小グループの集客を行う
- ・このツアーをきっかけとして、更なる「信仰ゆ かりの地」への旅に繋げる(2次交通の充実)



芦峅寺 布橋灌頂会